

# 荻原井泉水句碑

中島集落基幹センター東

おぎわらせいせんすい くひ



人生の有明

つばくらの

いとうき

父なりし

井泉水は明治17年(1884)に

東京で生まれました。父親は中島地区の出身でした。そのため、池田にも来ることもありましたが、中学生の頃から俳句を勉強し、東京大学の学生の頃は、俳句の表現に新しい工夫をしたと言われないで感じたままを自由に俳句にするという手法で、自由律俳句といわれています。

井泉水の人生には、母や妻や子を失うという悲しい出来事が続きましたが、悲しみを乗り越えて頑張りました。いろいろな努力が評価されて、昭和40年(1965)には、国から文化功労者に選ばれています。「人生の有明つばくらのごとき父なりし」の句碑が中島地区の見晴らしの良い場所に建てられています。

# 一石四人の碑

中島東の袖沢地籍広津線沿い

いっせきよにん

山茂み遺徳讃へて仰ぐかな(犀水)

池田びと愛で見はやさむ我手もて

みどりとなせるときは木の山(空穂)



木をそだて林となして人々の

ためはかりけるところぞこころは(麓)

大粒の雨になりけりほととぎす(虚子)

今から百年以上も前、大峰山の山林原野に大規模な植林が行われ、後に町の重要な資産となりました。この碑は、昭和24年(1949)、その先人の功績を讃えて池田町区植林組合により建立されました。一つの石に、よく知られた四人の俳句や短歌が並べて刻まれ、他に例を見ないものです。それだけに先人に対する後世の人々の謝恩の気持ちがかがえ、文学碑という反面、貴重な記念碑でもあります。

**加藤犀水** 生坂村の生まれ。法学博士

東京大学名誉教授、中央大学学総長。俳句・書にも秀でる。

**窪田空穂** 現在の松本市和田の生まれ。

歌人・国文学者で著作も多い。芸術院会員、文化功労者。

**岡麓** (略) \*の参照

**高浜虚子** 現在の松山市の生まれ。子規の弟子。俳人・小説家。芸術院会員、文化勲章受章。